



## 《 国産大豆 》

### 22年産5月の落札状況

平成22年産国産大豆の5月の入札結果が、日本特産農産物協会から発表されました。それによると、上場数7,505.7トンで、落札が2,418.7トン、落札率が32.2%という結果となりました。21年産と比較すると落札率、平均落札価格ともに上昇しました。

(前年5月の落札率は17.9%、前年2月の平均落札価格より60kg/518円高値)

また、4月と比較すると、落札率は、6.6ポイント下降し、平均価格は、60kg/42円安くなりました。全体的に価格は、やや下げの状況でありますが、21年産と比較すると、青森大粒おおすず、山形中粒エンレイは、60kg/約400円、新潟大粒エンレイは、60kg/約700円高くなっております。

なお、先月同様に、宮城県産大豆は、震災後の倉庫被害状況把握の為、入札には上場されませんでしたが、6/8の入札から、タチナガハとあやこがねについては、上場される見通しです。

入札月	上場数量	落札数量	落札率
12月	1,281.8t	148.5t	11.6%
1月	2,762.9t	761.4t	27.6%
2月	9,444.4t	2,237.7t	23.7%
3月	5,615.5t	1,714.7t	30.5%
4月	14,429.3t	5,594.9t	38.8%
5月	7,505.7t	2,418.7t	32.2%
累計	41,039.6t	12,875.9t	31.4%

### 東日本大震災に伴う22年産大豆の出庫一部再開

東日本大震災で被災した大豆倉庫につきまして、4/中旬から庫内外の整理が進み、津波による流失、浸水、はい崩れによる破袋の状況が徐々に明らかになって来ております。弊社の契約栽培大豆の一部も、津波の被害を受け、流失、破袋している状況です。

6/3現在、22年産大豆の出庫につきましては、宮城県の一部と栃木県の一部の倉庫では、引き続き出庫が出来ない状況ですが、その他の倉庫につきましては、出庫依頼から出庫するまで、約一週間ほど時間がかかるものの、出庫出来る状況となりました。

また、21年産大豆につきましても、宮城県内の営業倉庫の在庫の確認が進み、少しずつではありますが、出庫出来る様になりました。

納品待ちのお客様には、大変、ご迷惑をおかけいたしますが、在庫が確認出来次第、納品させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



## 三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: [mitk@mitk.co.jp](mailto:mitk@mitk.co.jp)

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



## 《 北米産大豆 》

### 世界大豆生産予想は微増（11/12年度）

アメリカ農務省が5/11に発表した世界の大豆生産高予想では、前年比0.1%増の2億6,329万tとなりました。アルゼンチンが350万t増加する一方、中国が40万t減少する見込みとなりました。

### 米国大豆生産量は減少（11/12年度）

アメリカ農務省が5/11に発表した米国大豆需要予測によると、11/12年度の生産量は、3月の意向調査どおり作付面積の減少を見込んでいることから、前年度よりも1.3%減少して、32億8,500万ブッシェルと予想されています。

また、総需要量はほぼ前年並みを見込んでおり、これにより期末在庫は1億6000万ブッシェル、在庫率は4.8%と低水準が続く見通しです。ちなみに10/11年度の期末在庫率は5.1%と見込まれています。

\* 1ブッシェルとは、約27.22kgです。

### 米国大豆作付率、発芽率ともに大きな遅れ

アメリカ農務省が5/31に発表した、5/29現在の米国大豆作付率は、主要18州平均で、51%（前年71% 平年71%）と大きく遅れております。州別では、オハイオの平年比68ポイントの遅れなどを筆頭にインディアナ、ミソネタといった主要大豆生産地帯の大幅な遅延が目立っております。

また、発芽率についても、同じく主要18州平均で、27%（前年43% 平年39%）と、作付進捗率と同様に多くの州で遅延しております。



## 《 中国産大豆 》

### 中国大豆生産量は減少見込み（11/12年度）

商社情報によると、在中国の米国農務官が中国の11/12年度の大豆生産量を1,440万t、輸入量を5,800万tとの見通しを伝えております。10/11年度は生産量1,520万t、輸入量5,450万tの数値を見込んでおります。

栽培面積に関しては、主産地である東北部の黒龍江省で大豆からトウモロコシへの転作により前年から5%前後の面積が減少するものと思われます。

## 三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: [mitk@mitk.co.jp](mailto:mitk@mitk.co.jp)

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>